

山田 ともこ

だより

No.17

子育て
マッサイチュー!!



長崎県議会議員

山田 朋子(2期目・41歳)

- 佐世保市・佐々町・小値賀町選出
- 文教厚生委員会委員
- 離島半島振興特別委員会委員
- 息子は中学1年生、自宅は須佐町

板山トンネル、事業化へ大きく前進!!

世知原の皆さまの熱意と地道な活動が県政を動かしました。

●11月定例会議会において、板山トンネルの優先整備が決定し、ルート検討等に入ります。

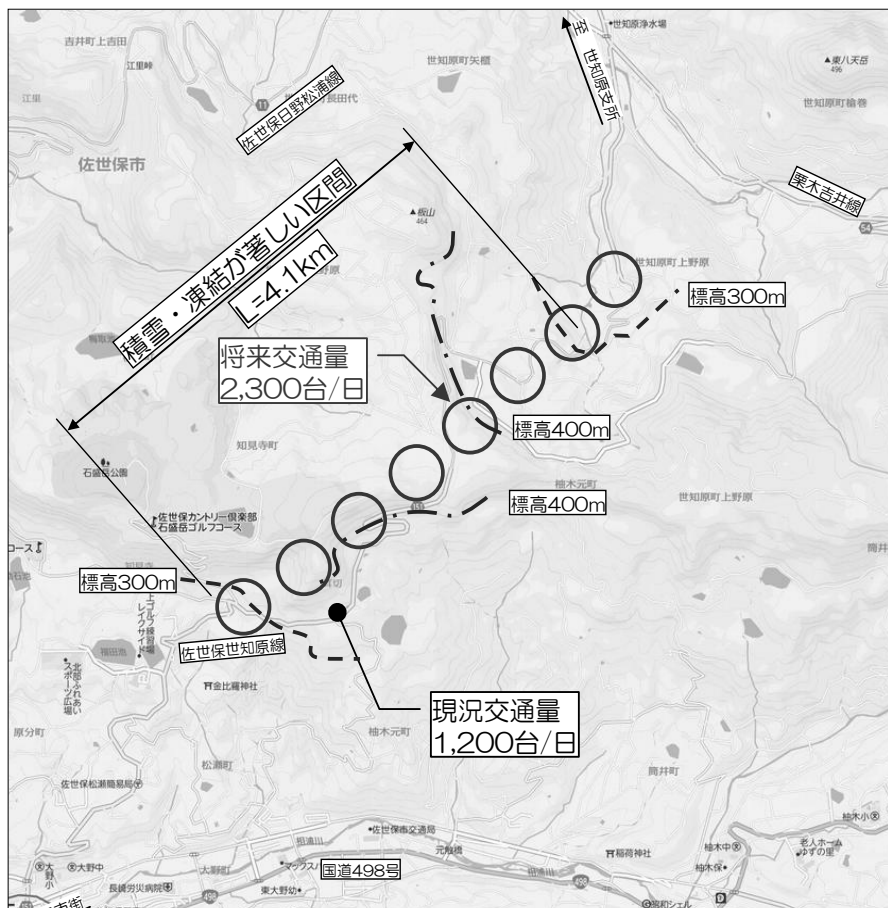


こ 報 告

◎私は初当選以降、世知原の皆さまと共に板山トンネルの建設促進を県政の重要課題として取り組んで参りました。22年3月の一般質問では、路面凍結や濃霧などの状況を知事に報告し、事業の必要性を訴えました。24年11月の一般質問では、玄海原発からの避難道路としての必要性も提起し、「事業化に向けた調査に入る」との答弁を得ることが出来ました。

◎この度、25年11月定例会議会において、県より「板山・棕呂路トンネルについて優先度を検討した結果、地元期成会の判断や原発有事の際の避難道路としての利用性などから、板山トンネルを優先的に整備する」との説明が行われました。引き続き、県北選出の県議全員で力を合わせて、板山トンネルの事業化、整備着工に向け全力で取り組んで参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程をお願い申し上げます。

《 建設促進期成会で示された優先比較表より 》



世知原の皆様と、建設促進に絶え間なく取り組み続けて来ました。

●世知原の皆様と知事を訪問し、板山トンネル建設の必要性を直接訴えました。



22年6月18日 県庁(応接室)

●宮内県議会議長(当時)に板山トンネルの建設促進を要望しました。



24年4月27日 県庁議長室

●世知原の皆様と共に県北振興局長に要望書を手渡しました。



24年5月28日 県北振興局

県議会一般質問をふり返る

① <22年3月18日・一般質問>

山田の主張と問題提起の内容

●県北地域の地域間交通として、椋呂路・板山トンネルの整備が長年の課題である。世知原町は、周辺地域に比べて過疎化が進んでおり、高齢化率も33%と県平均の25%を大きく上回るなど大変厳しい状況にあり、トンネルの整備が不可欠。この2つのトンネルは、佐世保市中心部から旧世知原町を經由して松浦市に至る県北地域の基幹道路である。この区間は急な坂道で、狭い箇所や急カーブが多く、冬場の路面凍結や濃霧などにより、毎年、数日間は通行止めとなることから、地域住民の日常生活はもとより、緊急車両の通行や防災、地域振興の観点からも、トンネルの早期実現が必要だ。このため、佐世保市と松浦市による建設促進期成会を中心として、これまでも県に整備を求めてきた。しかし、現時点において、県としての具体的な検討は行われていない。

② <24年11月29日・一般質問>

山田の主張と問題提起の内容

●県は10月11日の佐世保市の要望の際、佐世保市と松浦市を世知原経由で結ぶ「椋呂路・板山トンネル建設促進期成会」が強く建設を求めている椋呂路・板山トンネルに関し、石塚副知事が「2本整備すると費用が多額になる」「緊急性や費用対効果を精査し、どちらの優先度が高いかを検討したい」と述べ、国への支援を要望するとの考えを示した。さらに世知原町は、玄海原子力発電所から30キロ圏内に入っており、万が一、玄海原子力発電所で事故・原子力災害が発生した場合の避難道路、つまり命の道路として早期に建設すべきと思う。

③ <25年9月13日・一般質問> 山田の主張と問題提起の内容

●7月17日に行われた板山・椋呂路トンネル建設促進期成会において、板山トンネルの優先度が確認された。県としての優先度の決定を今年中に行ってほしい。決定以降は測量や地域住民への説明会を行うことになると思うが、積雪と凍結が著しい区間が4.1キロある。住民の声を十分に踏まえ、安心して暮らし若者の定住化に繋げていくことが出来る道路をつくってほしい。



9月15日 世知原熊野神社のしめ縄づくりに参加

県議会傍聴バスツアーを開催!

●一般質問当日、地元より多くの皆さんが県議会の傍聴に来てくださいました。ご期待に沿えるよう頑張ります。



25年9月13日 長崎県庁正面玄関にて

山田ともこ事務所からのお知らせ

●対話集会・座談会の開催

各地区で県政報告会を開催していますが、この他にも事務所までご連絡をいただければ、地域やご近所の皆さんとの集まり、サークル活動などでも県政報告と意見交換をさせていただきます。

●県政だよりの発送

山田ともこ県政だよりを定期的に発行し、地域への配布を行っています。事務所までご連絡いただければ、郵送させていただきます。



アメブロで活動報告を発信!

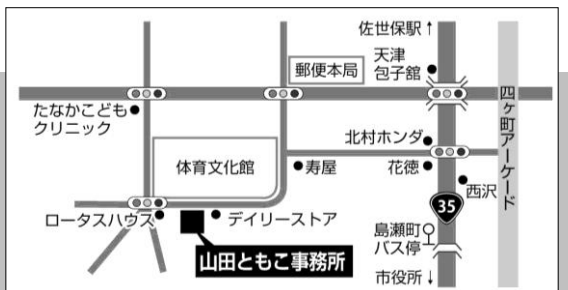
インターネットで検索すると、ご覧いただけます。

山田ともこ事務所

〒857-0805

佐世保市光月町8-20

TEL:0956-37-0058 FAX:0956-37-0078



— 山田朋子(やまだともこ)の略歴 —

- ◎昭和47年4月6日生まれ(現在 41歳)
- ◎小佐世保小学校、旭中学校、聖和女子学院高校、佐賀短期大学卒業
- ◎メーカー系商社に勤務したのち、山田正彦衆議院議員秘書を務める
- ◎平成19年 長崎県議会議員初当選 平成23年 2期目当選
- ◎平成24年 長崎県議会総務委員会委員長(現在 文教厚生委員会委員)